

## □■養成所ニュースプラス第4号 2026□■

今週は関東地方まで梅雨入りしました。うっとうしいこの時期には、頭痛を訴える人も多くなるように感じます。天候による頭痛には、気圧の変化による中枢神経系からの頭痛と、湿度の高さによる自律神経系からの頭痛があるそうです。なかなか訴えることのできない利用者さんも、つらい時期だと思います。

今月5日、社会福祉振興・試験センターHPに第39回国家試験の予定が公表されました。Test Infoから参照できます。受験申込方法が変わったので、確認しておきましょう。

Plus Quizでは、今回も「ソーシャルワークの基盤と専門職」から「リッチモンドの人物と業績」に関する問題です。過去問は答えを覚えるのではなく、正解ではない選択肢のどこを直せば適切になるか考えることが大切です。早速やってみましょう。

### ■Plus Quiz . . . . .

【第35回問題95】リッチモンド (Richmond, M.) の人物と業績に関する次の記述のうち、適切なものを2つ選びなさい。

1. ケースワークの専門職としてニューヨーク慈善組織協会に採用された。
2. ケースワークの体系化に貢献したことから、後に「ケースワークの母」といわれた。
3. 社会改良を意味する「卸売的方法」は、個別救済を意味する「小売的方法」の始点であり終点であると位置づけた。
4. 『社会診断』において、ケースワークが社会的証拠の探索と収集を重視することに対して、異議を唱えた。
5. 『ソーシャル・ケース・ワークとは何か』において、ケースワークを人間と社会環境との間を調整し、パーソナリティを発達させる諸過程と定義した。

正答と解説は最後に記載してあります。

### ■Yoseijo Info . . . . .

- ・(37期生) 教育訓練給付制度(専門実践教育訓練)の支給希望の方へ  
申請書類一式は原則として、再発行はできませんので、お取り扱いにはご注意ください。  
本養成所からの申請書類発行のため、「受給資格者証と公的身分証明書のコピーの提出」及び「レポートの提出」「スクーリングへの出席」「授業料の納入」が必須となります。
- ・(38期生) 教育訓練給付制度(専門実践教育訓練)の支給希望の方へ  
「受給資格者証と公的身分証明書のコピー」の提出をされていない方は、早急に提出してください。
- ・(38期生) 見込書類(実務経験証明書)のさしかえについて  
入学願書提出時に「実務経験見込証明書」を提出している方は、入学資格または実習免除を満たした期間の「実務経験証明書」の提出が必要となりますので、早急に提出してください。
- ・受講の手引に「レポート作成・提出チェックリスト」があります。  
レポートの作成・提出の前に必ず確認してください。
- ・(第37-38期生) 今夏のスクーリングの日程及び会場のご案内です。  
詳しくはこちら→[http://www.aigo.or.jp/yoseijo/?page\\_id=356](http://www.aigo.or.jp/yoseijo/?page_id=356)

### ■Test Info . . . . .

国家試験に関する情報をお届けします

- ・第39回国家試験は、令和9年2月7日です。←New  
詳しくはこちら→<https://www.sssc.or.jp/shakai/index.html>
- ・日本ソーシャルワーク教育学校連盟主催の全国統一模擬試験のご案内です。  
詳しくはこちら→<https://www.spw-mosi.com/exam/>
- ・本養成所主催、「受験対策講座」はwebにて開催中です。←New  
本日より、2本目の「受験対策のポイントを中心とするガイダンス」が視聴可能となりました。是非ご活用ください。

受験対策ページへアクセスはこちら→[http://www.aigo.or.jp/yoseijo/?page\\_id=5529](http://www.aigo.or.jp/yoseijo/?page_id=5529)

※パスワード等の案内は養成所ニュースプラス第2号に添付しておりますが、改めて本メルマガに添付しています。

#### ■Plus Info・・・・・・・・

その他の情報をお届けします

・日本知的障害者福祉協会では様々な情報を発信しております。

詳しくはこちら→<http://www.aigo.or.jp/>

#### ■Back Number・・・・・・・・

過去のバックナンバーはこちら→[http://www.aigo.or.jp/yoseijo/?page\\_id=2686](http://www.aigo.or.jp/yoseijo/?page_id=2686)

#### ■Plus Column・・・・・・・・

##### 【レポート作成講座第4回／課題を捉える2】

38期生の皆さん、「ソーシャルワークの基盤と専門職」のレポート作成は進んでいますか。来週16日から20日（消印有効）が提出期間になります。併せて6月16日から1学期中期が始まります。今回は、1学期中期に学ぶ2科目について確認していきます。今回から1か月2科目が割り当てられています。時間を作り出して、学びを続けていきましょう。

はじめに、レポート課題の左ページにある「科目概要」を読んで科目のアウトラインをつかんでください。1科目目は、「受講の手引」41ページの「医学概論」です。この科目では、課題番号1と2のどちらかを選択します。「レポート作成のポイント」には、課題番号1ではレポート作成の手順が、課題番号2ではレポートで述べるべき内容が書かれています。手順や内容に漏れがないように作成してください。課題番号1のキーワード「健康寿命」は、社会専門2「高齢者福祉」にも説明があります。索引から検索してください。課題番号2の加齢に伴う変化も社会専門2の第1章第1節2「高齢者の身体的理解」に説明があります。複数の資料に当たり、異なる視点からも理解していきましょう。

2科目目は、81ページの「ソーシャルワーク演習」です。演習のレポートは、単に知識をまとめるのではなく、ご自身の実践や実践するとしたらどうするかを踏まえて作成しましょう。そうすることで、知識や技術を実践的に理解できるようになっていきます。

今回は、「面接の構造化」をまとめるだけでは不十分です。「あなたの考え」を述べるのが求められています。面接者としての経験だけでなく、面接を受ける側としての経験から異なる気づきがあるかもしれません。面接の構造化は、レポート課題のページで示しているテキストの他、共通科目12「ソーシャルワークの理論と方法」第8章第2節2にもあります。テキストの節の後に紹介している引用・参考文献や「おすすめ」にあたるのも、理解が深まります。

繰り返しになりますが、来週16日から20日がレポート提出期間になります。参考・引用文献の記入を確認したら、前々回にお伝えした文章作法や作成上のルールを頭に置いて、作成したレポートを3回は読み返してください。最後に、裏表紙のチェックリストで点検してから郵送しましょう。

レポート作成講座は、今回でひとまず終わります。次回からは、37期生に向けた「受験対策ミニ講座」になります。38期生の方もお付き合いください。

##### 【Plus Quiz・・・・・・・・正答と解説】

「ソーシャルワークの基盤と専門職」では、ソーシャルワークの始まりから今日に至るまでどのような道筋を辿ってきたのかを「ソーシャルワークの形成過程」（テキスト第4章）で学びます。社会福祉士養成課程では、ほとんどの科目で「歴史」や「形成過程」「発展過程」を学ぶことになっています。

「歴史は退屈」と感じるかもしれません。共通科目4「ソーシャルワークの原理と政策」16ページでは、歴史を学ぶ意義が述べられています。ソーシャルワーカーには、社会の問題に気づく感覚が重要で、「社会福祉は歴史的社会的存在」だからこそ、社会背景を捉え過去の試行錯誤を繰り返さないように課題解決にあたる必要があると言います。養成課程においては、歴史を記憶することが大事なのではなく、歴史を学ぶことで「今」を考え、未来の社会を考えることこそが意

味があるのでしょうか。

1. ×リッチモンドは、ボルティモア慈善組織協会で会計保佐として採用されました。
2. ○リッチモンドは、社会的証拠を収集し理論的に解釈し推敲して、クライアントのパーソナリティの発達を社会環境との関連で体系化しようとした。近年の社会福祉実践理論の源流と位置付けられています。(共通科目テキスト4、25・26 ページ参照)
3. ×リッチモンドは、「卸売的方法」だけが社会改良ではなく、個人に対する働きかけである「小売的方法」も社会環境を改革する一つの形態であると位置づけ、具体的な事実から進めていくことの重要性を説きました。
4. ×リッチモンドは、ケースワークにおいて社会的証拠の探索と収集を重視しました。異議を唱えてはいません。
5. ○1922年の「ソーシャル・ケース・ワークとは何か」で、ケースワークを「人間と社会環境との間を個別に、意識的に調整することを通してパーソナリティを発達させる諸過程から成り立っている」と定義しました。

※掲載内容の転載・再配布はご遠慮ください。

※メール内容に対する個別の対応は行っておりません。

※問い合わせ等については社会福祉士養成所ホームページより行えます。

〒105-0013 東京都港区浜松町 2-7-19 K D X 浜松町ビル 6F

Copyright2016 YoseijoNewsplus